

令和7年度 決算の概要について

学校法人ミスパリ学園 財務会計課

・貸借対照表について

令和7年度末の資産の部合計は10,660,015千円となり、前年度末の資産の部合計10,107,401千円と比べ552,614千円増加しました。これは主に、固定資産の取得、第3号基本金の組入によるものです。負債の部合計は1,936,870千円となり前年度末1,552,180千円と比べ384,690千円増加しました。これは主に、未払金の増加によるものです。純資産の部合計は8,723,144千円となり、前年度末8,555,220千円と比べ167,924千円増加しました。これは基本金が408,429千円増加した一方で、翌年度繰越収支差額が240,504千円減少したことによるものです。

・資金収支計算書について（企業会計のキャッシュ・フロー計算書に近い性質をもつものです。）

令和7年度における収入の部合計は、前年度からの繰越支払資金を含め5,837,560千円となりました。これは主に、学生生徒等納付金および前受金による収入です。支出の部合計は翌年度繰越支払資金を除き、2,183,447千円となりました。この結果、翌年度繰越支払資金は前年度に比べ130,737千円増加し、3,654,112千円となりました。

・事業活動収支計算書について（企業会計の損益計算書に近い性質をもつものです）

令和7年度における教育活動収支において、教育活動収入計は2,156,275千円、教育活動支出計は2,001,304千円となったことにより、教育活動収支差額は154,971千円になりました。教育活動外収支においては、教育活動外収入計が41,531千円、教育活動外支出が0円となったことにより、教育活動外収支差額は41,531千円となりました。特別収支においては、特別収入計が917千円、特別支出計が29,496千円となったことにより、特別収支差額は△28,578千円となりました。この結果、基本金組入前当年度収支差額は167,924千円となりました。

当期の基本金組入額は424,665千円であり、当年度収支差額は△256,741千円となりました。基本金組入額の内訳は主に、当年度に取得した固定資産の支払金額、特定資産への組入額です。

前年度繰越収支差額が1,935,304千円、基本金取崩額が16,236,690千円のため、翌年度繰越収支差額は1,694,799千円となりました。